

DR. XIANG BING

▪ Founding Dean of the Cheung Kong Graduate School of Business

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Asia
- China
- Creativity
- Future
- Globalisation
- Innovation
- Management

Xiang Bingは創立学部長、教授、そして中国で最大かつ有数のビジネススクールであるCheung Kong Business School (CKGSB)の責任者です。著名な学者、公的な知的、よく知られた経営コンサルタントであり、中国の事業に関する主導的な権威である翔は、中国の経営教育分野の発展において重要な役割を果たしてきました。

CKGSBに入社する前は、北京大学の光華経営学院でエグゼクティブMBAプログラムを開拓し、香港科学技術大学の教員を務め、中国 - ヨーロッパ国際ビジネススクールの創立教員7名のうちの1人でした。多くの世界クラスの企業や大学のプログラム。

翔の指導の下、CKGSB(2002年に設立)は、成長している中国の民間部門で主導的な役割を果たし、中国の主要な大学院ビジネススクールの1つと考えられている著名なビジネススクールに発展しました。Wharton、Stanford、NYUおよびINSEADなどのトップビジネススクールから教員を引き付けるための評判とリソースを備えた中国で唯一のビジネススクールです。北京にあるメインキャンパスに加えて、上海と深圳にキャンパスを持ち、香港、ロンドン、ニューヨークにオフィスを構えています。CKGSBの卒業生には、CEOおよび会長レベルの3,000人を超える中国のビジネスリーダーが含まれています。これらの企業は、2011年に1兆米ドル以上の収益を上げました。この数字は、中国のGDPの約13.7%を表します。著名な卒業生には、Alibabaグループの創設者Jack Ma、Fu Chengyu、Sinopecの会長、およびWu Yajunが含まれます。

Xiangの研究分野には、国家と企業の関係、国営企業の改革、イノベーション、そして中国における民間部門の役割などがあります。彼は中国ビジネス、中国のイノベーション、中国企業のグローバル化、家族経営企業のビジネスモデル、新興市場での企業競争力、そして中国の変革のグローバルな影響についての主要な権威です。これらの主題に関する彼の文章と事件は中国で最も影響力のあるものと考えられています。

Xiangは、China Dongxiang Company、Dan Form Holdings Company、Enerchina Holdings、HC International、Little Sheep GroupおよびSinolink Worldwide Holdingsの非常勤取締役です。さらに、ユナイテッドウェイワールドワイド(US)およびアジアハウス(UK)の理事会のメンバー、およびブラジルのFDCビジネススクールの国際諮問評議会のメンバーを務めています。